



校訓：躍動・責任・勤勉

学校教育目標：自他を認め、高め合い、『共創』する生徒の育成

令和8年10月22日

校長 西山 敏明

『共創』

繋いだ襷、流した汗と涙 ～市中総体 駅伝競走大会～

10月8日（木）、爽やかな秋晴れの下、諫早市中学校総合体育大会「駅伝競走競技の部」が開催されました。今年度から県大会同様のコース（トラックスタート・トラック内中継／男子3km・女子2km）へと変更される中、本校の代表選手たちが大健闘を見せました。

夏休みの早朝から練習を重ねてきた成果を発揮し、**女子Aチームが準優勝を果たし、見事「県大会出場権」を獲得**しました！さらに、**女子1区の中村 愛さんが見事「区間賞」**に輝くなど、素晴らしい走りを披露してくれました。また、**男子Aチームは第3位**と健闘したものの、あと一步のところ県大会出場を逃しました。レース後、悔し涙を流す生徒たちの姿は、これまで本気で努力してきた証そのものです。この悔しさは必ずや後輩へと受け継がれ、次への大きな糧となるはずです。男女ともにBチームの選手たちも全力の走りで襷（たすき）を繋ぎ、素晴らしい頑張りを見せてくれました。練習から当日まで、互いに切磋琢磨し、励まし合いながら高め合ってきた「チーム全体」の絆があったからこそ、今回の結果へと繋がりました。まさに選手・サポートメンバーが一丸となって勝ち取った成果です。

これまで選手たちを温かく支え、応援して下さった保護者・地域の皆様に心より感謝申し上げます。

11月12日（木）に開催される県大会へ出場する女子チームの今後の活躍にもご期待ください。



地域へ届ける思いやり・学校を動かす新しい力 ～生徒会活動の取組～

人権・平和委員会が中心となって、全校生徒で取り組んでいる「**エコキャップ運動**」の**ペットボトルキャップを、ライオンズクラブへ贈呈**いたしました。集まったエコキャップは、諫早市内の施設に車椅子を寄贈するなど、社会福祉活動に活用されます。

今後も、このようなボランティア活動を通して「誰かのためにできること」を考え、「思いやりの心」や「助け合いの精神」が、校内や地域全体へ広がっていくことを願っています。



【後期の新しい組織で、生徒会活動が始まりました】

後期の新しい学級総務、そして各委員会のメンバーによる活動が始まりました。10月20日（火）の専門部会では、「第4回の目標に対する具体策」について各学級の代表が集まり、熱心な協議が行われました。専門委員長・副委員長の見事なリードのもと、参加した生徒たちは各学級の意見を持ち寄り、よりよい学校や学級生活を目指そうとする強い意欲が見られました。終盤、担当教師の話に全身を傾けて真剣に聞き入る姿からは、後期の活動に向けた並々ならぬ意気込みを感じ、大変頼もしく思いました。今後の生徒会活動のさらなる飛躍に大きく期待しています。



響き合う歌声、重なる心 ～合唱コンクール・小・中音楽会（西中校区）～

10月15日（木）、諫早文化会館の大ホールにて「合唱コンクール」および「西諫早中学校区小・中音楽会」を開催しました。

午前中の合唱コンクールでは、1年生のまっすぐで一生懸命な歌声、2年生の豊かで深みを増したハーモニー、そして3年生の見事な表現力と一体感が会場全体を包み込みました。どのクラスも日々の練習の中で、時には壁にぶつかりながらも互いの声に耳を傾け、一つの音楽を創り上げてきました。その練習の過程こそが、何よりの宝物です。

特に、大きなプレッシャーの中でクラスを引っ張ってきた指揮者と伴奏者、そして行事全体の成功のために尽力してくれた合唱実行委員の存在は実に頼もしいものでした。不安や重責を乗り越え、最後までやり抜いた皆さんの努力に心から拍手を贈ります。

午後からの小・中音楽会では、真津山小学校・西諫早小学校の4年生を迎え、元気いっぱいの歌声と演奏を届けてもらいました。3年生の迫力ある学年合唱は、小学生の目にも憧れの姿として映り、地域で育む「歌声のバトン」と「心のつながり」を確かに実感できる温かな時間となりました。

ご来場いただき、温かい拍手で生徒たちを支えてくださった保護者・地域の皆様に心から感謝いたします。



大ホールに響く最高の歌声と息の合った演奏 ～諫早市中学校音楽会～

10月21日（水）、諫早文化会館の大ホールにて「諫早市中学校音楽会」が開催されました。西諫早中学校は、午後の部に出場し、8校の大トリとしてステージに立ちました。

静寂に包まれた大ホールに第一声が響いた瞬間から、会場中の視線と意識が一つに引き込まれていきました。ステージ上の生徒一人一人が見せた表情は実に真剣そのもの。会場全体を温かく包み込み、聴く人の心を揺さぶるハーモニーは、間違いなく「これまでで最高の歌声」でした。

また、吹奏楽部1・2年生による演奏も披露されました。新メンバーになってから日々の練習を積み重ねてきた生徒たちは、息の合った力強く美しい音色を響かせ、会場を大いに魅了しました。

重責を果たし、堂々と歌い・演奏し切った生徒たちの姿は実に頼もしく、その姿に心から大きな拍手を贈ります。

